

阪神高速道路株式会社 技術審議会

技 術 審 議 会 資 料

No.3

日付 平成25年4月4日

阪神高速の現状等

平成25年4月4日

阪神高速道路株式会社



阪神高速の現状等



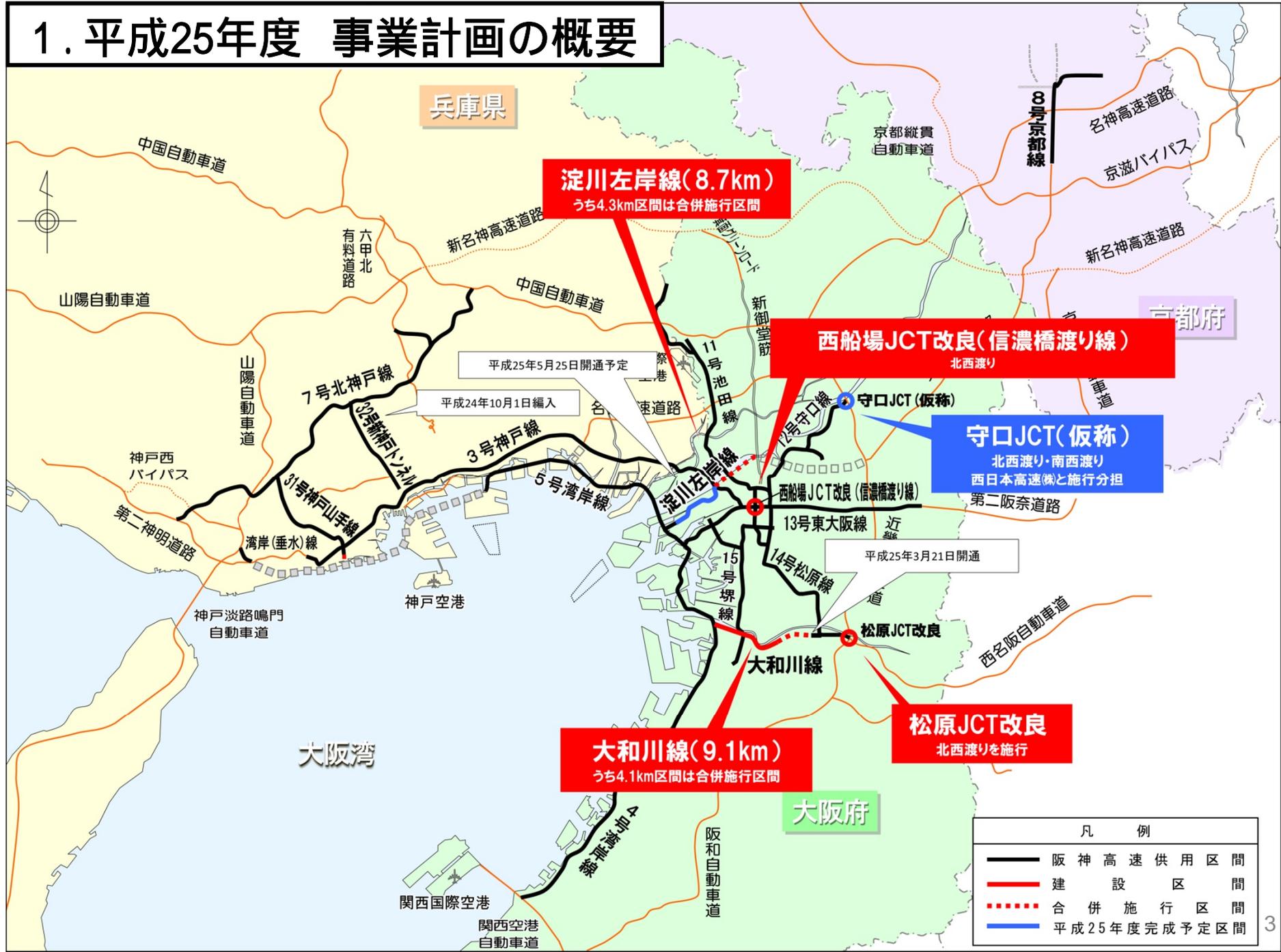
阪神高速道路株式会社

平成25年4月4日

目次

1. 平成25年度 事業計画の概要
2. 交通量に関する最近の動向
3. ミッシングリンクについて
4. 決算概要

1. 平成25年度 事業計画の概要



平成25年度事業計画 — ネットワーク整備 —

905億円

高速道路の新設 721億円（一般管理費、利息込み）

大阪都市再生環状道路の整備促進

- ・ 大和川線、淀川左岸線工事の推進

高速道路の改築 184億円（一般管理費、利息込み）

渋滞解消への取り組み

- ・ 守口JCT(仮称)、松原JCT改良、西船場JCT改良(信濃橋渡り線)の整備

損傷の発生や進行を抑制する耐久性向上のための取り組み

- ・ 予防保全事業の着実な推進（防災・安全対策工等(大阪・兵庫)）

端数の関係上計が合わないことがある

平成25年度事業計画 ー管理運営ー

774億円

高速道路管理費 376億円(営業的支出)

供用延長:254.8km
(平成25年4月現在)

道路維持費 153億円

- ・道路を常に良好な状態に保つため、清掃・道路構造物点検・設備保守点検
- ・維持工事等を適切に実施。

道路業務管理費 143億円

- ・高速道路料金の適切かつ正確な徴収を確保するとともに、高速道路を常に安全かつ円滑な状態に保つよう、効率的な道路管理を実施。

その他道路管理費 79億円

- ・上記業務遂行に必要な一般管理費等

高速道路修繕費 398億円(資本的支出)

高速道路修繕 348億円(一般管理費、利息含む)

- ・道路構造物経年劣化に伴う補修工事を適切に実施。

料金收受設備の更新等 50億円(一般管理費含む)

109億円

道路事業に付随するサービスの充実

「きれい・あんしん」「やすらぎ」「ぬくもり」をコンセプトにPAでも「先進の道路サービス」を提供。

高速道路のPAの運営・管理

1億円

・お客様により快適に心地よくご利用いただけるよう装いを新たにしたPA(14箇所)の営業

その他の事業

11億円

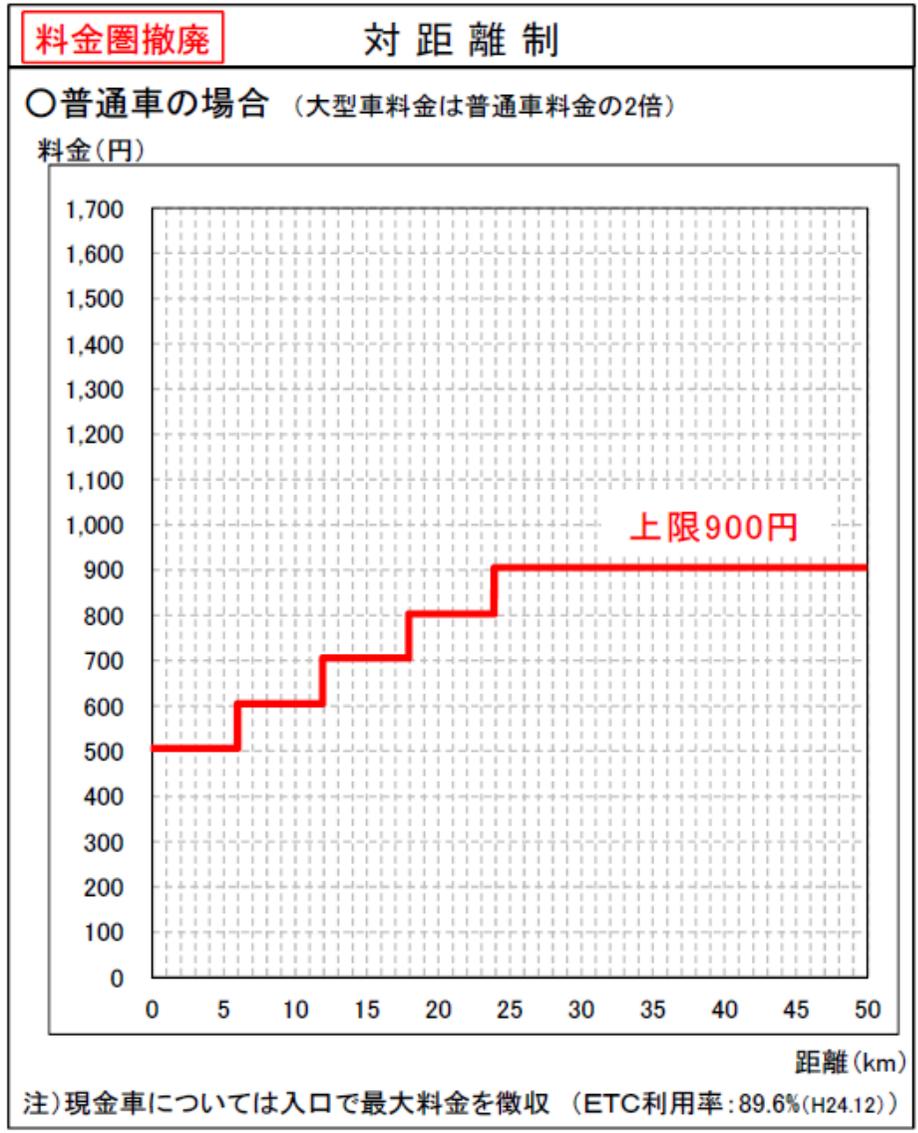
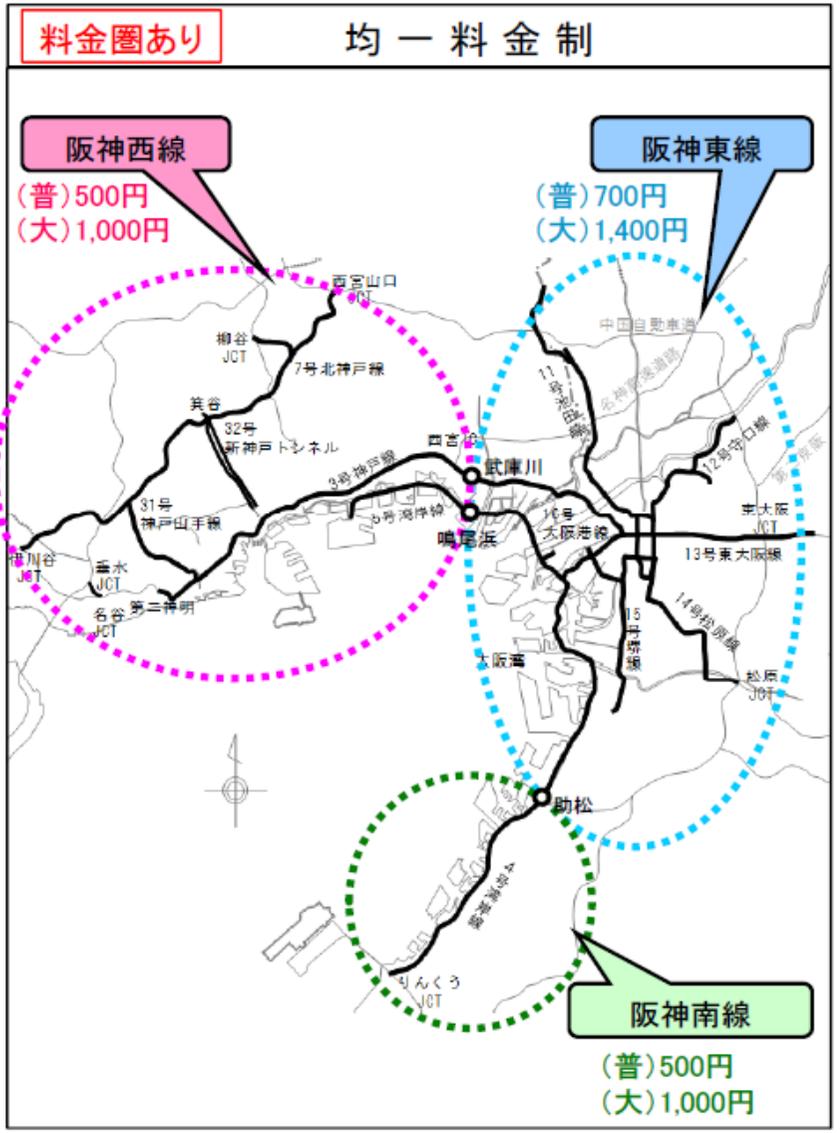
・駐車場事業238箇所、不動産賃貸事業8箇所、道路管理代行事業(大阪港咲洲トンネル等)など

国・地方公共団体等の委託に基づく受託事業 97億円



2. 交通量に関する最近の動向

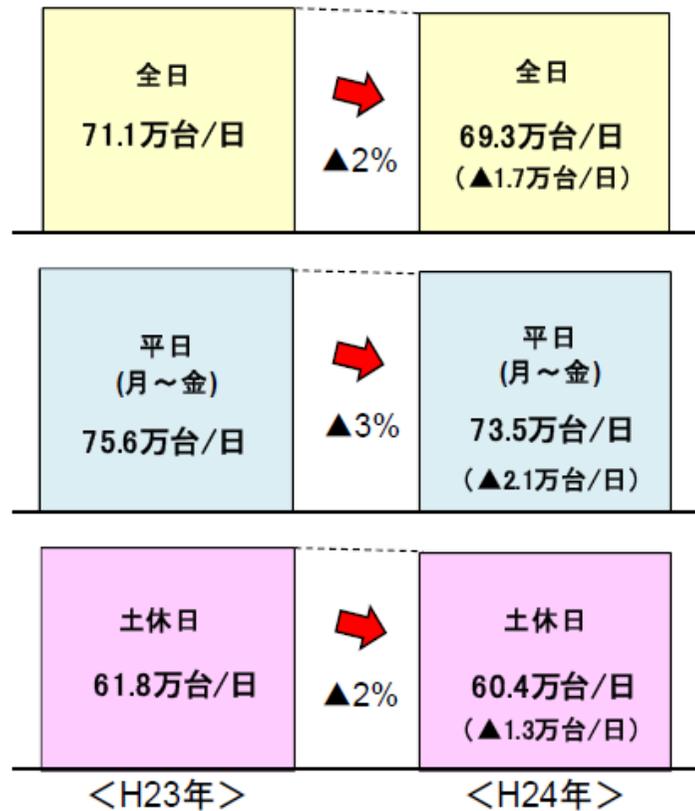
距離料金制への移行(平成24年1月～)



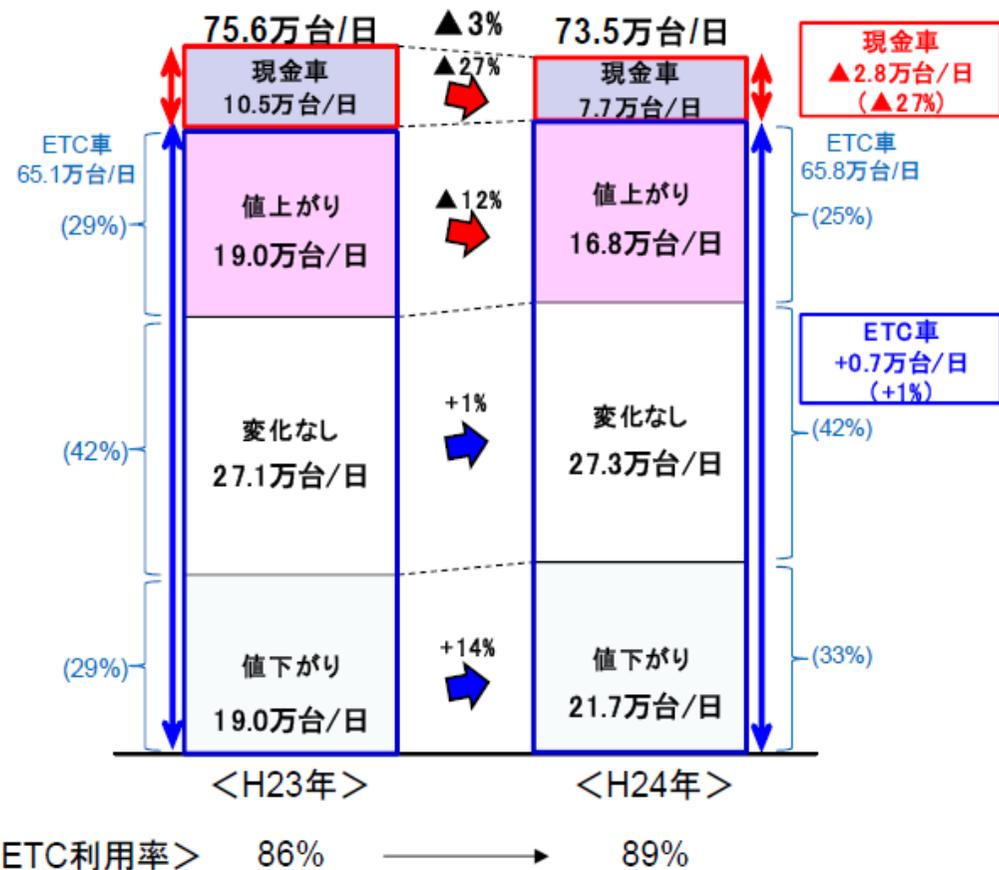
距離料金移行後の交通量の状況

- ・対距離制移行後(H24年)の交通量は、移行前(H23年)と比較して▲2%減少
- ・ETC車は全体で+0.7万台/日増加しており、値下がり・値上がりとなる利用がそれぞれ約3割
- ・現金車については、ETC利用への転換に伴う減も含め、▲2.8万台/日減少

■ 日平均交通量の変化



■ 平日平均交通量の値上がり、値下がりによる変化



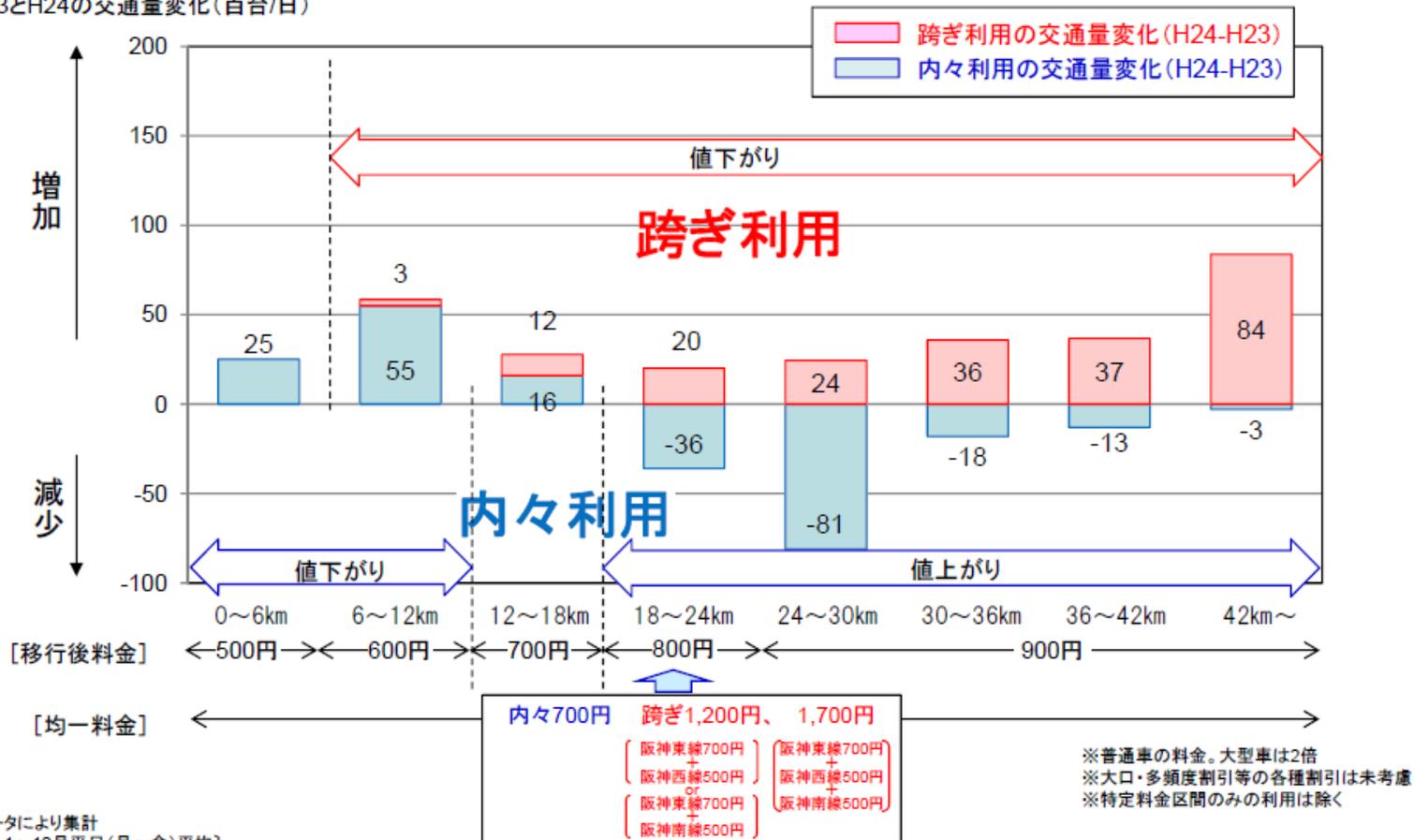
【出典】ETC車はETCデータ、現金車は営業データにより集計
 【移行前(H23) : 1~12月 日平均】
 【移行後(H24) : 1~12月 日平均】
 ※端数処理の関係で計算が合わない場合がある

距離帯別の交通量の変化

- ・短距離利用については値下がりとなり、交通量が増加
- ・長距離利用については、旧料金圏内々利用は値上がりとなり、交通量が減少するものの、料金圏を跨いでの利用は値下がりとなるため、交通量が増加

■ 距離帯別交通量分布の変化(阪神東線利用 ETC車)

H23とH24の交通量変化(百台/日)



【出典】ETCデータにより集計
 【移行前(H23)】: 1~12月平日(月~金)平均
 【移行後(H24)】: 1~12月平日(月~金)平均

3. ミッシングリンクについて

関西圏の環状道路には事業化されていない区間が残っている。

- ・大阪都市再生環状道路 淀川左岸線延伸部：都市計画手続きに着手(環境影響評価手続き中)
- ・大阪湾環状道路 大阪湾岸道路西伸部：都市計画決定済み
- ・関西大環状道路 京奈和自動車道・大和北道路（奈良IC～奈良北IC）：都市計画決定済み



淀川左岸線延伸部の概要

計画内容

本路線は、「大阪都市再生環状道路」の一部を構成する道路で、淀川左岸線と第二京阪道路を接続する延長約10km、設計速度60km/hの4車線の自動車専用道路である。

現況

- ・平成25年1月18日 環境影響評価方法書の公告
- ・現在、環境影響評価手続き中



大阪湾岸道路（西伸部）の概要

大阪湾岸道路は、垂水JCTから関西国際空港までの全長約80kmの自動車専用道路として計画
このうち六甲アイランド～関西国際空港間約56km及び垂水JCT付近約1.2kmは既に開通
残る西伸部の内、

垂水区～長田区間 6.4kmは、平成6年9月に都市計画決定

長田区～東灘区間 14.6kmは、平成21年3月に都市計画決定

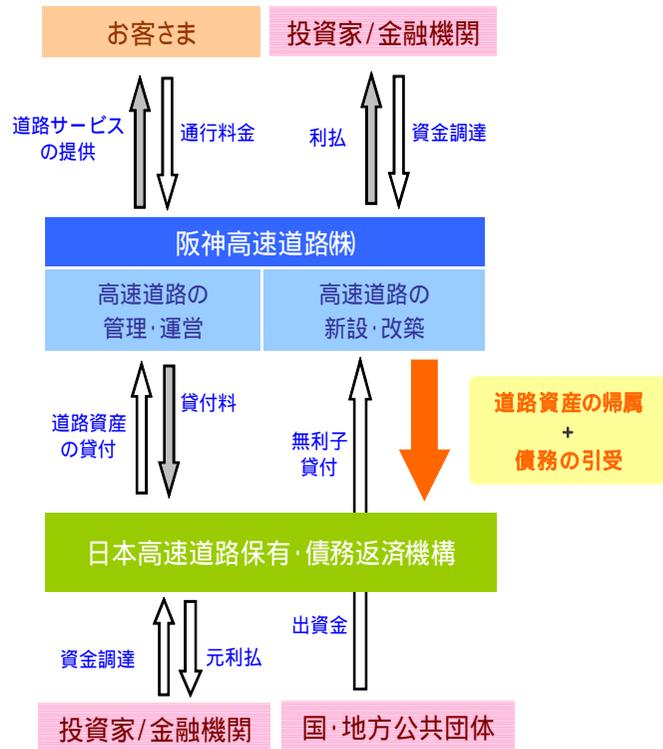
計画概要 設計速度：80km/h
車線数：往復6車線



4. 決算概要

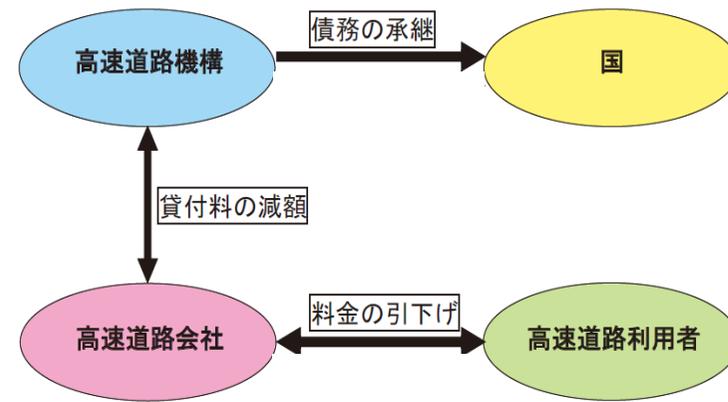
阪神高速道路(株)に係る債務の流れ等

* 道路事業における債務の流れ

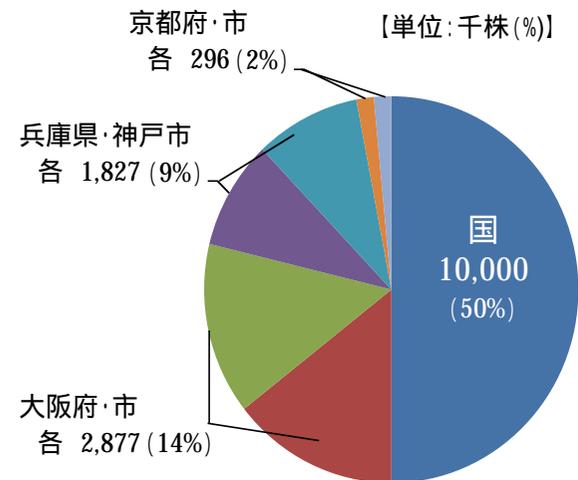


当社が新設、改築を行った道路資産は、原則として**工事完了日の翌日以降は、高速道路機構に帰属することとなります。**
 また道路資産の帰属に関しては、その対価として**当該資産に係る債務を高速道路機構が引き受けること**となります。

* 高速道路利便増進事業 (高速道路機構ファクトブック2012一部改)



* 阪神高速道路(株)における資本構成



平成23年度 決算の状況【損益】

(単位:億円、単位未満切捨て)

項目		24年3月期	23年3月期	増減
営業収益	高速道路事業	2,160	2,359	199
	料金収入等	1,667	1,619	48
	道路資産完成高	492	740	247
	関連事業	170	125	45
	受託事業	157	111	45
	その他の事業	13	13	0
		2,330	2,485	154
営業費用	高速道路事業	2,144	2,336	192
	道路資産賃借料	1,223	1,160	63
	道路資産完成原価	492	740	247
	管理費用	427	435	8
	関連事業	167	122	45
	受託事業	156	111	45
	その他の事業	11	11	0
		2,312	2,459	147
営業利益	高速道路事業	16	23	6
	関連事業	2	2	0
		18	25	6
経常利益		22	32	9
当期純利益		13	17	4